

# 日進月歩



先週、どの学年も夏休み明けテストの結果が返却されたかと思います。結果はいかがでしたか？ 夏休みまでの努力の成果が実ったという人もいれば、頑張ったけれど結果が振るわなかった、そもそも勉強不足だった…残念な結果だった人もいたことでしょう。

前回の「**日進月歩**」でも話しましたが、改善に向けた行動【Action】をぜひ起こしてください。そして、2週間後に控えている中間テストで成果出るように、計画的に学習を進めていきましょう。

## ▶ 新聞学習を始めよう！

2学期から、学力向上と家庭学習の定着のための取組として、全学年共通で新聞学習を取り入れていきます。

やり方は…

- 毎週月曜日、担任からロイロノートで課題を2つ配信。
- 配信された課題のうち、興味がある記事を選択して取り組む。
- その日のうちに提出箱に提出。

最近、インターネット上にたくさんの情報が飛び交っていて、簡単に検索できることもあり、みなさんは新聞を読む機会がほとんどないのではないのでしょうか？ しかし、新聞を読むことには、たくさんのメリットがあります。

まず、世の中で起きている出来事を知ることができます。インターネットでも十分と考える人もいますが、インターネットは誰もが簡単に情報を発信できるため、信頼性に欠けるものもたくさんあります。その点、新聞の強みは、事件・事故、政治、経済から文化、スポーツまであらゆる分野の情報が網羅され、その一つひとつの記事が複数の目による厳しいチェックを経て世に出ている、信頼性の高いメディアであるということ。だから、正しい情報を取捨選択して、読み解く、情報活用能力が身に付くと言われています。

また、記事の内容について考えることで、社会への関心が高まり、そこから新しい発見や課題を見つけることができます。学校で勉強している内容に関連させて読むことでさらに知識を深めたり、自分の生活や将来に役立ったりすることもできます。

それから、新聞を読むことで読解力や語彙力も高まり、自分の考えを書くことで作文力も身に付くなど、様々な効果があると言われています。全国学力学習状況調査の結果でも、日常的に新聞を読んでいると学習効果が高まり、学力が付くという結果が出ているようです。

手始めに、学校全体で新聞学習に取り組み、学力アップを目指していきましょう！



